

LPガス原料費調整制度導入のご案内

お客様各位

吉村アクティブ産業株式会社

TEL 092-621-1144

拝啓

平素より弊社のLPガスをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、弊社では、平成24年8月検針分のLPガス料金からLPガスの「原料費調整制度」を導入させていただきますことになりました。

ご理解賜りますとともに、今後とも宜しくお願い申し上げます。

敬具

●原料費調整制度導入の理由

LPガス輸入価格は、ガス産出国が毎月決定するLPガス輸出価格や為替レートといった外部要因にて毎月変動しています。

弊社は、できる限り変動を吸収し、LPガスの輸入価格が大幅に変動した時のみ、価格改定を実施して参りました。しかしながら、一度の価格改定の幅が大きくなるためお客様のご負担が大きくなる場合があります、また時期がずれることもあり、お客様にご迷惑をおかけいたしておりました。

●「原料費調整制度」とは

原料費調整制度は、お客様に対する料金の透明化や適正化のために電力、都市ガス会社では、すでに導入されている制度です。

原料費とは、お客様にお使いいただいておりますLPガスの輸入価格です。

「原料費調整制度」はLPガスの輸入価格が変動した場合に、速やかにガス価格に反映させる制度です。輸入価格が下がればお客様へ速やかに還元でき、お客様へのメリットになるものです。また、毎月のLPガス輸入価格につきましては新聞やインターネット等でご覧になれますので、お客様に対して透明性のある制度になります。

●単位料金の調整

LPガス料金への適用は、平成24年8月の検針分から実施させていただきます。

当月の原料価格と、基準になる原料価格との差額を翌月に調整させていただきます。

その変動価格に応じ、従量料金（1m³あたりの料金）を調整いたします。

今後のLPガス料金のご説明

原料費調整の算出方法

毎月の従量料金に対する原料費調整は、以下の算式に基づいて算出いたします。

$$\text{調整単価 (円/m}^3\text{税抜)} = (\text{当月原料価格 円/トン} - \text{基準原料価格 円/トン}) \div 1,000 \text{ kg} \div 0.482$$

(小数点以下切捨て)

(検針月の前月のプロパンCP×
前々月のTTS)+ 石油石炭税 780 円/t

※

トンをkgに直
します。

kgからm³に換算する
ための産気率です。

【ガス料金の計算式】

$$\text{ガス料金(税込)} = (\text{基本料金} + \text{ガスご使用量} \times (\text{従量料金単価} \pm \text{調整単価})) \times \text{消費税率}$$

- ・ 当月原料単価：(検針月の前月のプロパンCP×TTS) + 石油石炭税 780 円/t
- ・ CP：サウジアラビア国営石油企業の通告価格
- ・ TTS：為替レート 三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売相場 (円/ドル) の前々月平均
三菱UFJリサーチ&コンサルティング <http://www.murc-kawasesouba.jp> でご覧になれます。
吉村アクティブ産業㈱ <http://y-active.co.jp> でもご覧になれます。
- ・ 産気率：プロパンガスの重量から体積への換算率は行政の指導に基づき以下の値を採用致します。
1 kg → 0.482/m³

※基準原料価格は、66,865 円/トン (2012年5月輸入価格) を基準とします。

$$(\text{CP } 810 \text{ ドル/トン} \times \text{TTS } 82.55 \text{ 円/ドル} = 66,865 \text{ 円/トン}) \text{ 小数点以下切り捨て}$$

●お客様への調整額のお知らせ

毎月の調整額のお知らせは、LPガス検針伝票あるいは請求書にてお知らせいたします。

※ご不明な点等ございましたら、弊社までお問い合わせください。

※別途契約のお客様には、この制度が適用されない場合もございます

弊社では、従来にも増してより安全に・より快適にLPガスをご利用いただけるように努めてまいります。今後とも倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。